

【面接カード作成に当たっての留意事項】

申込時に警察職員又は小中学校職員を第2志望とした者は、第1志望（職員）と第2志望の両方を選択する。

例：第2志望を警察職員とした場合

☒職員 ☒警察職員 ☐小中学校職員

住所は省略せずに入力する。
日中連絡が取れる電話番号も必ず入力すること（携帯可）。

現在在学中の者は、卒業見込の時期までの期間を入力する。

例：2023年4月に入学し、
2027年3月末に卒業見込の者
「2023・4～2027・3」

他の公務員試験や民間企業等の併願状況について、該当する項目を選択し、〔 〕内には現在の状況を入力する。

既に不合格が判明している場合は入力不要。

例：「国家一般職最終合格」、「〇〇市1次結果待ち」など

口述考査（面接）を実施する上で配慮を希望する事項（例：難聴のため小さな声が聞き取りにくい。足のケガのため膝を曲げられない など）があれば入力する。
該当ない場合は空欄とせず、「なし」と入力する。

面 接 カ ー ド

選考の種類	☐ 職員 ☐ 警察職員 ☐ 小中学校職員	選考区分	事務	受験番号	
（フリガナ） 氏 名	生年月日		年 月 日 生 性 別 （実年4月1日現在満 歳）	☐ 男 ☐ 女	
現 住 所	〒 -	現 住 所 の 外 国 籍 有 無 （市区町村名まで）			
電 話	（ ） -	（日中連絡が取れる番号）			
最 終 学 歴	☐ 大 学 院 ☐ 大 学 ☐ 短大・高専 ☐ 高 校 ☐ 中 学 修学区分 ☐ 卒 業 ・ 修 了 ☐ 中 退 ☐ 在 学 中（ 学年） ＜実年3月末までの見込を含む＞				
在学期間 （年・月）	～	学部・学科・課程名 （学校名は記載しない）			
期 間（年・月）	～	勤 務 先 等 の 名 称	所 在 地（市区町村名まで）	職 務 等 の 内 容	
最 終 学 歴 後 の 経 歴	～	現在			
～	その前				
～	その前				
併 願 状 況	☐ 国家公務員〔 〕 ☐ 地方公務員〔 〕 ☐ 民間企業 ☐ 団体職員 ☐ 大学（院）進学等 ☐ な し				
得 意 科 目	資格・免許				
得 意 分 野					
特 記 事 項					
志 望 理 由					
あなたがこれまでに特に力を注いだこととその成果					
公務員として働く心構え					

様式中の年は全て西暦で入力する。

様式中の「☐」欄は、該当する項目について、リストから■を選択する（手書きの場合は、■・☑・☒のように記入する。）。

現住所以外の連絡先があれば、市区町村名まで入力する。
該当ない場合は空欄とせず、「なし」と入力する。

2027年4月時点で在学中の場合は「在学中」を選択し、その時点の学年を入力する。

職歴がある場合に入力する（6か月未満のもの又は学生時代のアルバイトは入力不要）。

現在無職（在学中を除く。）の場合は、「現在」欄は無職と入力する。無職となる前に職歴がある場合は、「その前」欄に入力する。

専門学校（予備校を含む。）に通学している場合、「職務等の内容」欄は「通学（コース名）」と入力する。

経歴欄が不足する場合は、直近の経歴のみ入力する。

学校名を容易に連想させるような記述は避けること。
例：早慶戦、東京6大学野球

※の入力欄は、文字の大きさ14ポイント程度、180字程度